

2020
(令和2年)

1/

5

日曜日

毎日小学生新聞編集部
郵便 〒100-8051 (住所不要)
ファクス 03-3212-2591 電話03-3212-3274
メール maishou@mainichi.co.jp

小学生新聞

MAINICHI

発行所 毎日新聞東京本社 東京都千代田区一ツ橋1-1-1
〒100-8051 電話(03)3212-0321

配達お問い合わせ
購読お申し込み

0120-468-012

(6-21時、一部地域は平日10-18時)

定価 1か月1580円(本体1463円、消費税117円)・1部60円



きょうの紙面



イチゴ大福
6面



3面

★サワラちゃん

くれよんきんぐ 4・5面

発表！12月の作品

列車に乗ろうよ！ 8面

北総鉄道

ツツ大主教の言葉

明けましておめでとうござい
ます。
一年のはじめということで、
皆さんも今年の抱負や目標を
考えていると思います。勉強
やスポーツを頑張りたいと思う
人も多いでしょうし、新しい
ことにチャレンジしたいと思っ
ている人もいるかもしれません
ね。私にとって2020年は、
軍縮関連の大事な会議もあり、
とても忙しい一年になりそう
です。

言葉の主は、南アフリカの
果、アパルトヘイトは廃止され
ます。その後ツツ大主教は、
当時のマンデラ大統領に頼ま
れて、南アフリカの黒人、白
人の間の和解を進める仕事を
指揮しました。
93年にボスニアで出会った難
民の老婦人は祖父、父、夫、
息子を第一次、第二次世界大戦
そして当時のボスニア内戦に送
り出した人でした。当時は国連
難民高等弁務官事務所(UNH
CR)が支援する避難所について、
それでもなお孫たちのためによ
り良い世界への希望を持ってい
ました。まだ若い職員だった
私が日本から来た、と知ると
「ああ、そんな遠くから私た
ちを支援しに来てくれるなら、
戦争が終わったら少しは良い世
の中になるかもしれないね」。

国連憲章の意味

国連憲章の前文に次のよう
な有名な言葉があります。「われ
らの一生のうちに二度まで言
語に絶する悲哀を人類に与えた

◇感想文を募集します

中満さんのコラムの感想文を募
集します。抽選で30人に、中満さ
んの本「危機の現場に立つ」(ルビ付
き)を2冊ずつプレゼントします。
1冊は通っている学校に寄贈します
▽感想文は、小学校3年生以下は
200字以上、4年生以上は400字以
上です。送り先は〒100-8051(住
所不要)毎日小学生新聞編集部「中
満さん感想文係」か、メールでmais
hou@mainichi.co.jpへ。住所、
氏名、年齢、電話番号を明記してく
ださい。締め切りは1月14日必着
に延期しました。優秀作は紙面で
紹介することを予定しています。
学校など団体での応募も歓迎します
▽これまでのコラムは、毎小のサ
イトにまとめて掲載しています。

中満泉さんから 地球を変える あなたへ

10



◇中満泉さん「国連事務次長」 1963年生まれ。
アメリカの大学院を経て89年に国連入り。難民保
護や国連平和維持活動、核兵器禁止条約の採択
などのために働いてきた。著書に児童書「危機
の現場に立つ」など。

内山節さん

パトリック・ハーランさん

池上彰さん

希望のとりこになる

はつきり言って、世界情勢
は今、あまり明るいニュースが
ありません。アメリカ、ロシア、
中国など核兵器を持つ大国の
関係は緊張し、対話も途絶え
がち。中東ではシリアをはじ
めイエメンやリビアでも内戦が
続いています。イラン情勢も
不安定で、一時期解決の糸口が

アパルトヘイト政策(黒人らを
差別する人種隔離政策)を終わ
らせるのに大きな貢献をしたデ
ズモンド・ツツ大主教。キリ
スト教の牧師で、平和的にア
パルトヘイト政策に反対し続
け、1984年にノーベル平和
賞を受賞しました。94年、初
めて全人種が参加した選挙の結

彼は、聖書の教えや、アパル
トヘイト撤廃運動の長い経験か
ら、現実は無視できないし、き
ちんと把握しなくてはいけない
が、どんなに絶望的な状況で
もわずかな希望を見いだして、
決してあきらめないことが大切
だと学んだそうです。
私もこれまでの仕事を通して

民の老婦人は祖父、父、夫、
息子を第一次、第二次世界大戦
そして当時のボスニア内戦に送
り出した人でした。当時は国連
難民高等弁務官事務所(UNH
CR)が支援する避難所について、
それでもなお孫たちのためによ
り良い世界への希望を持ってい
ました。まだ若い職員だった

戦争の惨害から将来の世代を
救い……。この真の意味は、人
々が希望を持てる世の中になる
よう努力することだ、と私はそ
のとき初めて理解できました。
「希望のとりこ」の言葉を教
えてくれたのは、メアリー・ロ
ビンソン元アイルランド大統
領。彼女は3人の子どもを育
てながら、弁護士、国会議員、
そして大統領として活躍しま
した。アイルランド史上最も
人気のある政治家で、その後国
連人権高等弁務官にもなりまし
た。気候変動問題にも取り組
んでいます。最近核軍縮で協力してくれ
ています。その彼女と11月に会
議で一緒になったとき「希望の
とりこになって、共に努力し
ましよう」と言われたのです。
2020年は原爆投下、終
戦、そして国連創設から75周
年の節目の年。みなさんは20
20年をどう過ごすのでしょ
うか？